



通信

HP 学校だより
R4. 12. 7
NO. 31
文責 伊藤美佳



明日のマラソン大会に向けて

子どもたちは、明日のマラソン大会に向けて、自分と真正面から向き合っています。「マラソン大会いやだな。」「マラソン、きらい。」という声もたくさん聞きます。確かに、「苦しい」「つらい」と感じるでしょう。しかし、その苦しさを分かっている、自分の目標をもってマラソンコースに飛び出していく子どもたちを見ていると、元気をもらえ、うれしくなります。また、走りきった後の子どもたちの顔も輝いています。

明日のマラソン大会では、苦しさとの向き合い、自分と戦いながら心も体も成長しようとする子どもたちへの応援をお願いいたします。



人権週間

12月4日(日)～10日(土)は人権週間です。私たち一人一人が、人として生きる権利をもっています。しかし、時としてその権利が奪われ、人としての尊厳が損なわれることがあります。「人権」について、真剣に考え、家族や友だち、周囲の人々と話し合える期間となることを願っています。学校でも、道徳の時間や集会委員会による人権に関する放送など、子どもたちとともに考える時間を持ちますが、ご家庭でもぜひ一度、子どもたちとともに考え、話し合っただけであればと思います。

愛知県が開設した特設サイトには、様々な人権問題のうち6種類の問題について取り上げています。そのポスターに「わかるとかわる」と書かれたポスターがあります。そこには、「気づかぬうちに誰かの人権を傷つけているかもしれません。自分から歩み寄ってみませんか。今まで気づかなかった気持ちが見えてくるかも。」という印象的な言葉が書かれています。学校の中にもこのポスターは掲示してあります。まずは、知ることからはじめていきたいです。人権のこと お互いのこと

4年生がとよさかつ子Dayで演じて教えてくれた、SDGsにも関わります。